

10月から

幼児教育・保育の無償化

が始まります

消費税率改正による増収増を財源として、10月から、3歳～5歳の全ての子どもと、0歳～2歳の住民税非課税世帯の子どもの保育料が無償化されます。

今年10月1日から、幼稚園・保育所(園)、認定こども園の保育料が次の通り無償化されます。

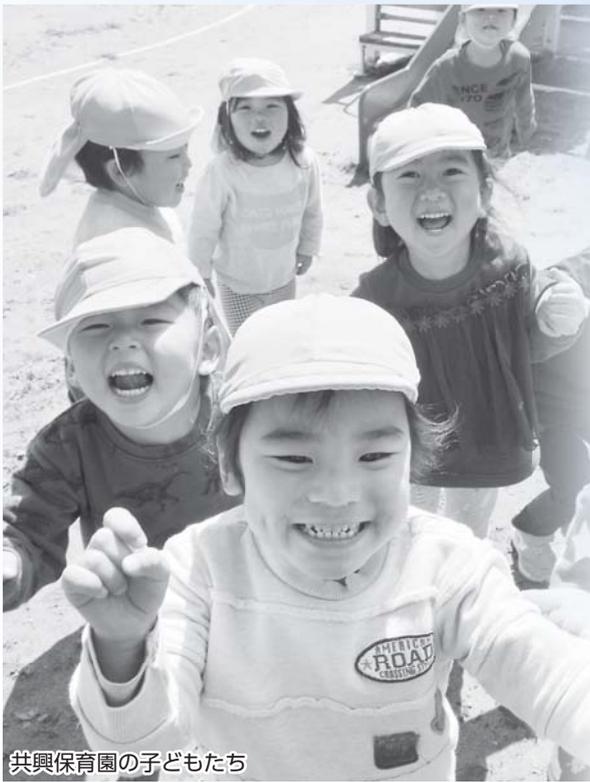
■ 幼稚園、保育所(園)、認定こども園に通う子ども

① 3歳～5歳児 ↓ 全て無償化
3歳～5歳児の対象期間は、原則、満3歳になった後の4月1日から小学校入学前までの

② 0歳～2歳児 ↓ 住民税非課税世帯が無償化

3年間です(幼稚園は満3歳から)。なお、実費で徴収している費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は対象外です。

※副食費は、原則、保護者負担。ただし、年収360万円未満相当世帯や第3子以降の子どもなどは免除されます。



共興保育園の子どもたち

■ 幼稚園の預かり保育を利用する子ども

市から「保育の必要性の認定」を受けた場合、預かり保育は、幼稚園の利用料に加えて、利用日数に応じ月額1万1300円まで無償化されます。ただし、福祉課(市役所1階)で申請の手続きが必要です。

※「保育の必要性の認定」とは、2号認定(保育を必要とする3歳児以上)と同等の認定です。

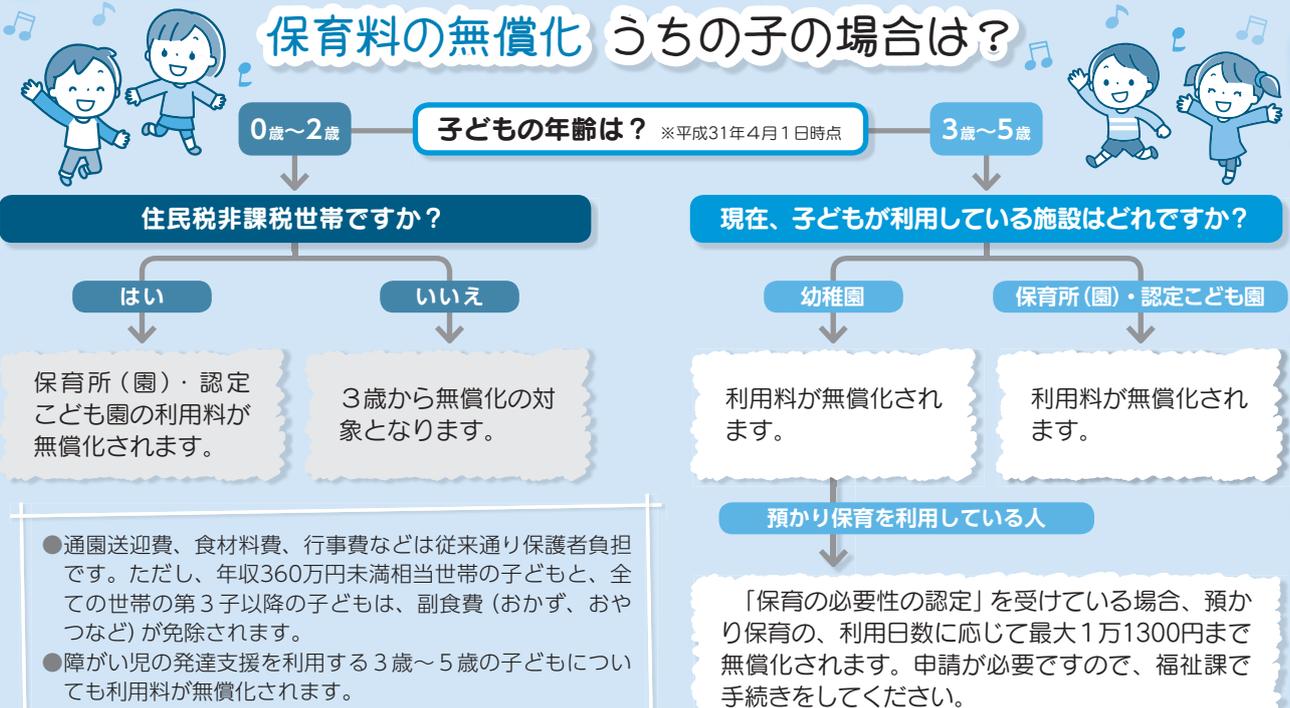
■ 障がい児の発達支援

3歳～5歳の障がい児は、発達支援の利用料が無償化されます。幼稚園、保育所(園)、認定こども園など発達支援の両方を利用する場合は、どちらの利用料も対象となります(関連記事を7ページに掲載)。

問 福祉課子育て支援班

☎ 73・0096

保育料の無償化 うちの子の場合は？



- 通園送迎費、食材料費、行事費などは従来通り保護者負担です。ただし、年収360万円未満相当世帯の子どもと、全ての世帯の第3子以降の子どもは、副食費(おかず、おやつなど)が免除されます。
- 障がい児の発達支援を利用する3歳～5歳の子どもについても利用料が無償化されます。

9月16日は
敬老の日

ご長寿を祝福

いつまでも元気に、自分らしく。

今月16日は敬老の日です。市では、今年度に米寿(数え88歳)を迎える320人と、95歳、99歳、100歳以上の151人(計471人)に記念品を贈り、長寿をお祝いします。

問 高齢者支援課支援班 ☎73-0033

100歳以上の41人を紹介します

106歳 伊東あき(中央)

105歳 大木ヨシ(須賀)

104歳 眞田かつ(中央)

103歳 伊藤たつ(栄)、宇井喜美子(豊和)、小川とめ(野田)、志賀みつ(中央)、林良(共興)

102歳 林いと(椿海)、平野市郎(共興)

101歳 秋山セイ(栄)、熱田正(野田)、飯島よし(中央)、鶴澤ツネ(豊栄)、鎌形ちよ(豊和)、川口嘉(平和)、熊切とよ(飯高)、越川眞語(豊和)、中北きくえ(豊栄)、藤崎佐久(飯高)、矢萩馨(須賀)、吉川たね(中央)



長寿を祝い市長から賞状を贈呈(昨年)

100歳

青木くに(豊栄)、伊藤キク(共興)、宇井きみ(野田)、大木あさ(豊栄)、小川静江(野田)、鎌形公二(豊和)、川口満(須賀)、向後はる(豊和)、越川玉(吉田)、佐藤智子(中央)、椎名初子(中央)、鈴木サヨ(須賀)、高橋はる(匠瑳)、立壁きみ子(豊栄)、那須みち(飯高)、林きみ(豊栄)、宮内つる(中央)、山崎春江(須賀)、山中哲(豊和)

※年齢は令和2年3月末時点の満年齢。変体仮名は平仮名で表記。敬称略。五十音順。



100歳 インタビュー

はつこ
椎名初子さん
(八日市場木)

規則正しい生活が秘訣。
楽しみは孫とひ孫に
会うことです。

■元気の秘訣はありますか？

自分では特に考えたことは無いですが、農家の生まれで若い頃から毎日全身を使って農作業をしていたので、体が丈夫なんだと思います。

また、1日3食しっかり食べて、規則正しい生活をしています。特に、豚肉と甘いお餅が好物です。7時には起床して夜9

時には布団に入っています。温かいお風呂に毎日漬かっているのでよく眠れますよ。

■一番の楽しみは何ですか？

孫が9人、ひ孫が7人いるので、その子たちと会うことが一番の楽しみです。特に、まだ小さいひ孫は可愛いです。孫たちに連れられて、食事に行ったり、遊びに出掛けたりもします。

始めよう！ いきいき百歳体操



「誰でも簡単」にできる筋力体操「いきいき百歳体操」。筋力が付くと体を動かすことが楽になり、転倒しにくくなるので、骨折して寝たきりになるのを予防できます。

市では、この体操を広めるため、重りと説明用DVDの貸し出しや体操の指導、体力測定の実施などを行っています。

地域の会場などに集まって週1回体操を継続できる、おおむね65歳以上の人のグループが対象です。

問 市地域包括支援センター(高齢者支援課内) ☎73-0033